

# ダイワ・インド株式オープン － ガンジスの恵み －

## 運用報告書(全体版) 第22期

(決算日 2020年10月12日)  
(作成対象期間 2020年4月14日～2020年10月12日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約14年10カ月間(2009年12月16日～2024年10月11日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR(預託証券)(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インド企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株式 組入 率	株式 先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期末 (2018年10月12日)	9,420	0	△ 23.8	15,554	△ 9.8	93.0	4.9	7,628
19期末 (2019年4月12日)	11,197	0	18.9	18,719	20.3	94.0	3.3	6,679
20期末 (2019年10月15日)	10,101	0	△ 9.8	16,987	△ 9.3	94.4	3.4	4,855
21期末 (2020年4月13日)	7,918	0	△ 21.6	13,322	△ 21.6	93.7	4.0	3,261
22期末 (2020年10月12日)	10,546	0	33.2	17,943	34.7	92.8	4.3	3,938

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

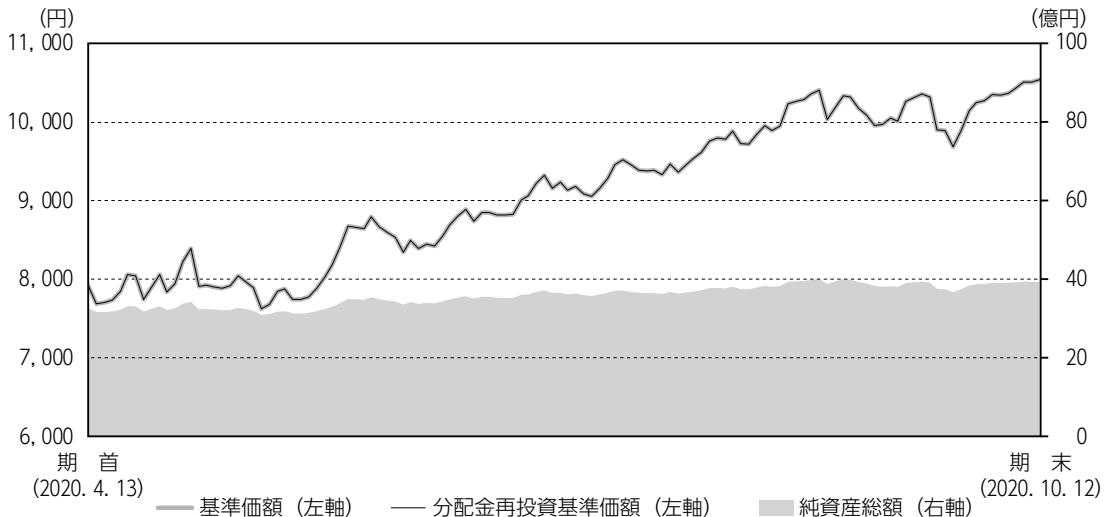
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：7,918円

期末：10,546円（分配金0円）

騰落率：33.2%（分配金込み）

#### 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、新型コロナウイルスの影響により停滞した経済活動の段階的な再開を受けて保有株式が上昇したことを主因に、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株式オープン ― ガンジスの恵み ―

年 月 日	基 準 価 額		M S C I イ ン ド 指 数 ( 配 当 込 み、 円 換 算 )		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率	( 参 考 指 数 )	騰 落 率		
( 期 首 ) 2020年 4 月 13 日	円	%		%	%	%
	7,918	—	13,322	—	93.7	4.0
4 月 末	8,225	3.9	13,833	3.8	93.8	4.1
5 月 末	8,026	1.4	13,833	3.8	94.3	4.2
6 月 末	8,817	11.4	15,036	12.9	94.3	4.2
7 月 末	9,333	17.9	16,103	20.9	93.8	4.3
8 月 末	10,414	31.5	17,317	30.0	94.3	4.1
9 月 末	10,257	29.5	17,001	27.6	93.6	4.1
( 期 末 ) 2020年 10 月 12 日	10,546	33.2	17,943	34.7	92.8	4.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020. 4. 14 ~ 2020. 10. 12)

### ■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2020年8月にかけて、新型コロナウイルスの影響により停滞していた経済活動が欧米などで再開されたことに加え、インド国内の都市封鎖措置の緩和や政府・中央銀行による経済対策などを受けて上昇しました。9月には、中印間の緊張の高まりや欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大を嫌気し下落したものの、当作成期末にかけては、大手情報技術サービス会社の堅調な企業業績などを受けて上昇しました。

### ■為替相場

円に対してインド・ルピーは上昇（円安）しました。

インド・ルピーは、当作成期首より2020年7月にかけて、インド国内における新型コロナウイルスの感染拡大が警戒された一方、経済活動の段階的な再開が支援材料となり、対円で一進一退の展開となりました。8月には、ルピー売り介入の休止観測や米国における金融緩和政策の長期化見通しを受けた対米ドルでの上昇を主因に対円で上昇したものの、当作成期末にかけては横ばい圏での推移となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

個別企業の成長力に着目し、インド経済の中長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、不良債権の動向を注視する必要はあるものの、中長期的に貸出残高の堅調な増加が見込まれる銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、農村部の消費拡大の恩恵が期待されることに加え、新型コロナウイルスによる影響が相対的に軽微だと見込まれる生活必需品セクターにも注目しています。

## ポートフォリオについて

(2020. 4. 14 ~ 2020. 10. 12)

### 当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

### ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

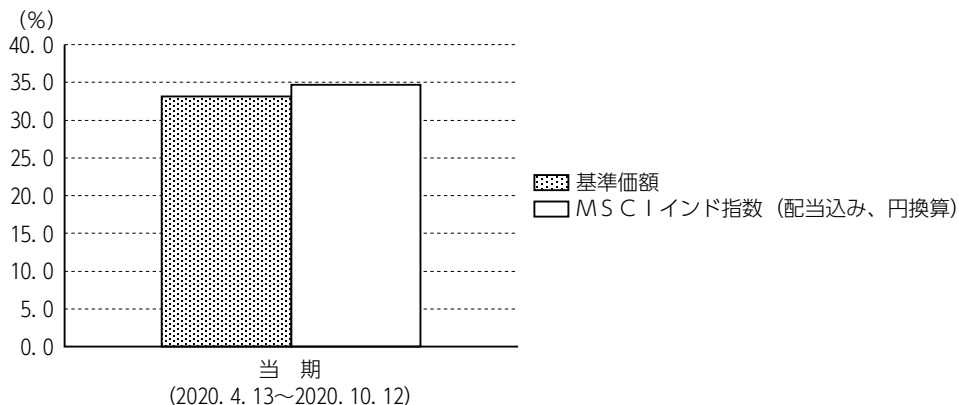
業種では、中長期的に貸出残高の増加が見込まれる財務が健全な銀行を中心とした金融セクターや、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、優れた実績を持つ銀行の HDFC BANK LIMITED や、豊富な製品ラインアップを持つ農薬会社の PI INDUSTRIES LTD など組入上位としました。また、需要の拡大が期待された二輪車大手の TVS MOTOR CO LTD や、貸出残高の拡大が見込まれたノンバンクの MANAPPURAM FINANCE LTD など買い付けました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当期	
	2020年4月14日 ～2020年10月12日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,100

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

個別企業の成長力に着目し、インド経済の中長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、不良債権の動向を注視する必要はあるものの、中長期的に貸出残高の堅調な増加が見込まれる銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、堅調な農業生産や経済活動再開の恩恵が見込まれる銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターにも注目しています。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 4. 14~2020. 10. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	84円	0.921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,115円です。
( 投 信 会 社 )	(40)	(0.439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(40)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(4)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	12	0.129	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	(11)	(0.125)	
(先物・オプション)	(0)	(0.005)	
有 価 証 券 取 引 税	5	0.053	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(5)	(0.053)	
そ の 他 費 用	9	0.101	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(8)	(0.088)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	(1)	(0.010)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	110	1.204	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

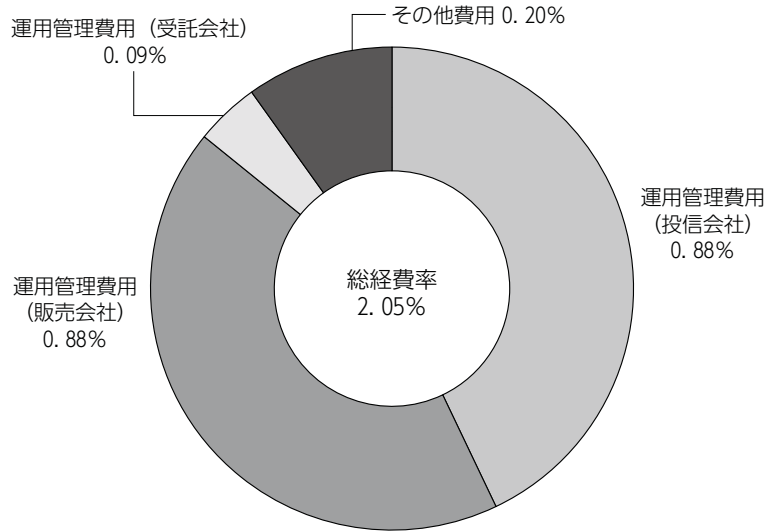
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年4月14日から2020年10月12日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	15,316	31,000	222,078	419,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年4月14日から2020年10月12日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,313,229千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,392,704千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.38

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	2,027,496	1,820,735	3,932,241			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	3,932,241	98.4
コール・ローン等、その他	63,002	1.6
投資信託財産総額	3,995,244	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.66円、1インド・ルピー＝1.46円です。

(注3) ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,904,334千円)の投資信託財産総額(3,956,261千円)に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,995,244,026円
コール・ローン等	39,002,647
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド(評価額)	3,932,241,379
未収入金	24,000,000
(B) 負債	56,301,019
未払解約金	23,155,649
未払信託報酬	33,046,935
その他未払費用	98,435
(C) 純資産総額(A-B)	3,938,943,007
元本	3,735,174,162
次期繰越損益金	203,768,845
(D) 受益権総口数	3,735,174,162口
1万口当り基準価額(C/D)	10,546円

\* 期首における元本額は4,118,983,001円、当作成期間中における追加設定元本額は49,753,635円、同解約元本額は433,562,474円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,546円です。

■損益の状況

当期 自2020年4月14日 至2020年10月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,417円
受取利息	296
支払利息	△ 4,713
(B) 有価証券売買損益	1,005,276,399
売買益	1,064,363,864
売買損	△ 59,087,465
(C) 信託報酬等	△ 33,145,414
(D) 当期損益金(A+B+C)	972,126,568
(E) 前期繰越損益金	△ 1,590,811,981
(F) 追加信託差損益金	822,454,258
(配当等相当額)	( 1,031,524,593)
(売買損益相当額)	(△ 209,070,335)
(G) 合計(D+E+F)	203,768,845
次期繰越損益金(G)	203,768,845
追加信託差損益金	822,454,258
(配当等相当額)	( 1,031,524,593)
(売買損益相当額)	(△ 209,070,335)
分配準備積立金	126,708,758
繰越損益金	△ 745,394,171

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:8,909,714円(未監査)

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,159,401円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,031,524,593
(d) 分配準備積立金	119,549,357
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,158,233,351
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,158,233,351
(h) 受益権総口数	3,735,174,162口

# ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド 運用報告書 第11期 (決算日 2020年10月12日)

(作成対象期間 2019年10月16日～2020年10月12日)

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

## ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

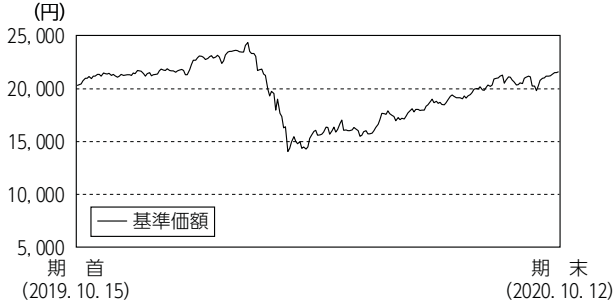
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,312円 期末：21,597円 騰落率：6.3%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を嫌気しインド・ルピーは対円で下落（円高）したものの、経済活動の段階的な再開を好感して保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より、フェスティバル・シーズンにおける堅調な個人消費への期待や景気刺激策の発表を受けて、上昇してまいりました。その後、2019年11月半ばから2020年1月にかけては横ばい圏で推移しました。2月下旬以降は、中央銀行が経営難となった民間銀行を管理下に置いたことが嫌気されたほか、新型コロナウイルスのインド国内を含む世界的な感染拡大や、WHO（世界保健機関）のパンデミック（世界的大流行）宣言を受けて投資家心理が悪化し、急落しました。4月から8月にかけては、欧米などでの経済活動再開に加え、インド国内の都市封鎖措置の緩和や政府・中央銀行による経済対策などを受けて、大きく上昇しました。9月には、中印間の緊張の高まりや欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大を嫌気し下落したものの、当作成期末にかけては、大手情報技術サービス会社の堅調な企業業績などを受けて上昇しました。

○為替相場

円に対してインド・ルピーは下落しました。

インド・ルピーは、当作成期首より、米中通商協議の進展期待が支援材料となった一方、大手格付会社による格付け見通しの引き下げやさえない実質GDP（国内総生産）成長率の発表が重荷となり、横ばい圏での推移が続きました。その後2020年2月下旬から3月にかけては、新型コロナウイルスの感染者数拡大や外出禁止措置などを受けて、対円で下落しました。4月から7月にかけては、インド国内における新型コロナウイルスの感染拡大が警戒された一方、経済活動の段階的な再開が支援材料となり、対円で一進一退の展開となりました。8月には、ルピー売り介入の休止観測や米国における金融緩和政策の長期化見通しを受けた対米ドルでの上昇を主に対円で上昇したものの、当作成期末にかけては横ばい圏での推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別企業の成長力に着目し、インド経済の中長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、資産の健全性の改善が見込まれ、与信費用の削減が期待される銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、モンスーン期の良好な降雨量などを背景に個人消費の回復が見込まれることから、一般消費財・サービスセクターにも注目しています。

年 月 日	基準価額		MSCI インド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%
(期首) 2019年10月15日	20,312	—	17,468	—	94.6	3.4
10月末	21,361	5.2	18,526	6.1	95.7	3.5
11月末	21,693	6.8	18,805	7.7	94.4	3.6
12月末	21,832	7.5	18,960	8.5	93.8	3.7
2020年1月末	23,022	13.3	18,854	7.9	94.7	3.5
2月末	23,068	13.6	18,225	4.3	94.1	3.6
3月末	14,781	△ 27.2	12,493	△ 28.5	92.6	4.0
4月末	16,701	△ 17.8	14,225	△ 18.6	93.9	4.1
5月末	16,320	△ 19.7	14,224	△ 18.6	94.5	4.2
6月末	17,960	△ 11.6	15,461	△ 11.5	94.5	4.2
7月末	19,043	△ 6.2	16,559	△ 5.2	94.0	4.3
8月末	21,287	4.8	17,807	1.9	94.5	4.1
9月末	20,993	3.4	17,483	0.1	93.7	4.1
(期末) 2020年10月12日	21,597	6.3	18,450	5.6	93.0	4.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) M S C I インド指数（配当込み、円換算）は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I インド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。M S C I インド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は M S C I Inc. に帰属します。また M S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

### ◆ポートフォリオについて

インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

業種では、中長期的に貸出残高の増加が見込まれる財務の健全な銀行を中心とした金融セクターや、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、優れた実績を持つ銀行の HDFC BANK LIMITED や、豊富な製品ラインアップを持つ農業会社の PI INDUSTRIES LTD などを組入上位としました。また、需要の拡大が期待された二輪車大手の TVS MOTOR CO LTD や、貸出残高の拡大が見込まれたノンバンクの MANAPPURAM FINANCE LTD などを買付けました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

### 《今後の運用方針》

個別企業の成長力に着目し、インド経済の中長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、不良債権の動向を注視する必要はあるものの、中長期的に貸出残高の堅調な増加が見込まれる銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、堅調な農業生産や経済活動再開の恩恵が見込まれる銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターにも注目しています。

### ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	59円
(株式)	(58)
(先物・オプション)	(2)
有価証券取引税	25
(株式)	(25)
その他費用	26
(保管費用)	(32)
(その他)	(△6)
合計	111

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

### ■売買および取引の状況

#### (1) 株式

(2019年10月16日から2020年10月12日まで)

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 —	千アメリカ・ドル —	百株 608	千アメリカ・ドル 1,018
	( )	( — )	( — )		
外国	インド	百株 20,951.15	千インド・ルピー 777,063	百株 44,961.22	千インド・ルピー 1,496,623
	( )	( 2,696.06 )	( 12,623 )		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

#### (2) 先物取引の種類別取引状況

(2019年10月16日から2020年10月12日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円 1,884	百万円 1,881	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2019年10月16日から2020年10月12日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
TVS MOTOR CO LTD (インド)	125.8	80,008	635	KAJARIA CERAMICS LTD (インド)	155.3	124,624	802
CITY UNION BANK LTD (インド)	224.5	71,649	319	AU SMALL FINANCE BANK LTD (インド)	118.223	113,706	961
KAVERI SEED CO LTD (インド)	82.212	63,276	769	DEEPAK NITRITE LTD (インド)	127.7	111,649	874
CAN FIN HOMES LTD (インド)	65.8	51,993	790	AARTI INDUSTRIES LIMITED (インド)	77.506	100,490	1,296
SRF LTD (インド)	11.9	51,856	4,357	ADITYA BIRLA FASHION AND RET (インド)	270.25	90,326	334
ALKEM LABORATORIES LTD (インド)	16.7	51,190	3,065	HDFC BANK LIMITED (インド)	48.6	86,113	1,771
ABB INDIA LTD (インド)	23.1	50,098	2,168	DIVI'S LABORATORIES LTD (インド)	22.9	77,337	3,377
AMBUJA CEMENTS LTD (インド)	149.3	49,135	329	INFO EDGE INDIA LTD (インド)	17.3	77,066	4,454
MANAPPURAM FINANCE LTD (インド)	294.4	48,655	165	MULTI COMMODITY EXCH INDIA (インド)	39.2	72,086	1,838
PAGE INDUSTRIES LTD (インド)	1.3	48,406	37,235	TORRENT PHARMACEUTICALS LTD (インド)	25.7	68,194	2,653

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
<b>(アメリカ)</b>						
ICICI BANK LTD-SPON ADR	679	679	749	79,204	金融	
INFOSYS LTD-SP ADR	1,131	617	937	99,092	情報技術	
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	196	102	622	65,741	エネルギー	
アメリカ・ドル	株数・金額	2,006	1,398	2,309	244,038	
通 貨 計	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<6.2%>		
<b>(インド)</b>						
CYIENT LTD	—	709	27,154	39,645	情報技術	
GUJARAT STATE PETRONET LTD	1,978.46	653.11	12,585	18,374	公益事業	
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND KAJARIA CERAMICS LTD	2,745.4	2,745.4	69,664	101,710	金融	
KAVERI SEED CO LTD	1,553	—	—	—	資本財・サービス	
KAVERI SEED CO LTD	—	357.12	18,750	27,375	生活必需品	
AARTI INDUSTRIES LIMITED	775.06	—	—	—	素材	
EQUITAS HOLDINGS LTD/INDIA	2,328	—	—	—	金融	
ESCORTS LTD	613	461	56,318	82,224	資本財・サービス	
RBL BANK LTD	1,056	—	—	—	金融	
ALKEM LABORATORIES LTD	—	123	33,502	48,914	ヘルスケア	
CAN FIN HOMES LTD	—	658	30,511	44,546	金融	
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	1,762	1,762	48,296	70,512	一般消費財・サービス	
GUJARAT GAS LTD	—	420	12,736	18,595	公益事業	
MUTHOOT FINANCE LTD	559	559	63,862	93,239	金融	

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
PAGE INDUSTRIES LTD	—	13	27,248	39,782	一般消費財・サービス
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD	—	369.82	39,929	58,297	一般消費財・サービス
JK CEMENT LTD	710.53	415.67	68,383	99,840	素材
AVENUE SUPERMARTS LTD	214	97	19,958	29,139	生活必需品
INFO EDGE INDIA LTD	241.66	68.66	23,735	34,653	コミュニケーション・サービス
SBI LIFE INSURANCE CO LTD	240	240	19,341	28,238	金融
AU SMALL FINANCE BANK LTD	1,182.23	—	—	—	金融
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	385.32	231.32	49,065	71,635	一般消費財・サービス
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	439	362	59,007	86,151	資本財・サービス
KPIT TECHNOLOGIES LTD	2,580	—	—	—	情報技術
VARUN BEVERAGES LTD	731.85	667.52	43,979	64,210	生活必需品
AARTI SURFACTANTS LTD	38.75	38.75	2,058	3,005	素材
DEEPAK NITRITE LTD	1,695.65	954.65	72,882	106,408	素材
CITY UNION BANK LTD	—	2,245	33,877	49,460	金融
NARAYANA HRUDAYALAYA LTD	—	843.25	29,319	42,806	ヘルスケア
TRENT LTD	—	409	27,791	40,575	一般消費財・サービス
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL	—	141	27,879	40,703	素材
ALEMBCI PHARMACEUTICALS LTD	—	244	23,382	34,138	ヘルスケア
ADITYA BIRLA FASHIO-PARTLY P	—	283.29	2,079	3,035	一般消費財・サービス
METROPOLIS HEALTHCARE LTD	—	119	23,406	34,173	ヘルスケア
AXIS BANK LTD	845	845	39,550	57,743	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	70.4	70.4	49,719	72,590	一般消費財・サービス

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ルピー	千円	
FEDERAL BANK LTD	10,508	8,117	42,979	62,750	金融
HINDUSTAN UNILEVER LTD	104	104	22,252	32,488	生活必需品
KALPATARU POWER TRANSMISSION	675.05	—	—	—	資本財・サービス
VOLTAS LTD	986	986	67,979	99,250	資本財・サービス
CHENNAI PETROLEUM CORP LTD	1,283.31	—	—	—	エネルギー
EXIDE INDUSTRIES LTD	1,828	—	—	—	一般消費財・サービス
MARICO LTD	915	—	—	—	生活必需品
ADITYA BIRLA FASHION AND RET	5,126.25	2,423.75	31,193	45,542	一般消費財・サービス
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	375	375	85,391	124,671	ヘルスケア
BHARAT FORGE LTD	—	769	35,820	52,297	一般消費財・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	—	41	15,354	22,418	生活必需品
CUMMINS INDIA LTD	542.79	542.79	23,453	34,242	資本財・サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD	470	241	76,879	112,243	ヘルスケア
KANSAI NEROLAC PAINTS LTD	—	220	10,641	15,536	素材
RAMCO CEMENTS LTD/THE	322.76	—	—	—	素材
TORRENT POWER LTD	1,560.86	747.86	22,682	33,116	公益事業
AIA ENGINEERING LTD	291.4	122.71	21,668	31,635	資本財・サービス
EMAMI LTD	915.18	—	—	—	生活必需品
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD	344	87	24,357	35,561	ヘルスケア
TVS MOTOR CO LTD	—	1,258	59,314	86,599	一般消費財・サービス
MANAPPURAM FINANCE LTD	—	2,944	48,914	71,415	金融
NATCO PHARMA LTD	—	193	18,151	26,501	ヘルスケア
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	642	250	42,912	62,652	金融
BATA INDIA LTD	412	412	55,741	81,382	一般消費財・サービス
PRESTIGE ESTATES PROJECTS	1,010.17	—	—	—	不動産
JUBILANT FOODWORKS LTD	550	230	52,943	77,297	一般消費財・サービス
IPCA LABORATORIES LTD	—	116	24,427	35,664	ヘルスケア
BAJAJ FINANCE LTD	194	111	36,828	53,769	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	2,213	4,426	59,020	86,170	金融
PI INDUSTRIES LTD	412.32	412.32	83,325	121,655	素材
PVR LTD	247	185	23,465	34,259	コミュニケーションサービス
LARSEN & TOUBRO LTD	299	—	—	—	資本財・サービス
BHARAT HEAVY ELECTRICALS	6,745	—	—	—	資本財・サービス
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	90.5	90.5	17,716	25,866	金融
HDFC BANK LIMITED	1,394	908	112,006	163,529	金融
ICICI BANK LTD	1,398.9	346.9	13,928	20,334	金融
HERO MOTOCORP LTD	153	—	—	—	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD	—	457	19,431	28,370	コミュニケーションサービス
ABB INDIA LTD	—	231	20,113	29,365	資本財・サービス
AMBUJA CEMENTS LTD	—	1,493	35,734	52,173	素材

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千円・ルピー	千円		
DABUR INDIA LTD	729	382	19,829	28,951	生活必需品	
HCL TECHNOLOGIES LTD	186	479	40,990	59,846	情報技術	
INDIAN HOTELS CO LTD	4,119.98	1,665.98	16,035	23,411	一般消費財・サービス	
インド・ルピー	株数、金額	69,787.78	48,473.77	2,337,467	3,412,702	
通貨計	銘柄数<比率>	55銘柄	63銘柄	<86.8%>		
ファンド	株数、金額	71,793.78	49,871.77	—	3,656,740	
合計	銘柄数<比率>	58銘柄	66銘柄	<93.0%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
外		百万円	百万円
国	SGX NIFTY 50 (シンガポール)	169	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。



■投資信託財産の構成

2020年10月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	3,656,740 千円	92.4 %
コール・ローン等、その他	299,521	7.6
投資信託財産総額	3,956,261	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.66円、1インド・ルピー＝1.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,904,334千円)の投資信託財産総額(3,956,261千円)に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,956,261,328円
コール・ローン等	83,298,951
株式(評価額)	3,656,740,311
未収入金	82,833,368
未取配当金	476,963
差入委託証拠金	132,911,735
(B) 負債	24,000,269
未払解約金	24,000,000
その他未払費用	269
(C) 純資産総額(A-B)	3,932,261,059
元本	1,820,735,000
次期繰越損益金	2,111,526,059
(D) 受益権総口数	1,820,735,000口
1万口当り基準価額(C/D)	21,597円

\* 期首における元本額は2,386,193,479円、当作成期間中における追加設定元本額は19,746,258円、同解約元本額は585,204,737円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株式オープンーガンジスの恵みー 1,820,735,000円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は21,597円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年10月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	26,056,754円
受取配当金	25,193,604
受取利息	22,291
その他収益金	858,202
支払利息	17,343
(B) 有価証券売買損益	228,167,397
売買益	884,971,470
売買損	△ 656,804,073
(C) 先物取引等損益	5,536,215
取引益	76,017,193
取引損	△ 70,480,978
(D) その他費用	△ 5,412,365
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	254,348,001
(F) 前期繰越損益金	2,460,719,579
(G) 解約差損益金	△ 621,795,263
(H) 追加信託差損益金	18,253,742
(I) 合計(E+F+G+H)	2,111,526,059
次期繰越損益金(I)	2,111,526,059

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。